

## パンチャカルマを受ける方へ

タマリンドツリー ガーデン アーユルヴェーダリゾートでは、単なるウェルネスを超えた、本格的なアーユルヴェーダプログラムを提供しています。特に「パンチャカルマ」は、深い浄化と調整を目的としたプロセスであり、心身に大きな変化をもたらす可能性があります。

そのため、より良い結果を得るために準備が必要であり、また、ご利用いただけない場合（禁忌事項）もございます。このページでは、それらの情報を詳しくご案内いたしますので、必ずご確認のうえご予約ください。事前の健康状態によってはプログラムを受けられない場合があります。

プログラムについてご不明な点がございましたら、事前にアーユルヴェーダドクターに確認を取り、ご案内いたします。お気軽にホームページお問い合わせフォームよりください。

※お問い合わせの際は、現在の健康状態がわかる診断書（主治医のもの）をご用意いただくと、より適切なアドバイスが可能です。禁忌事項は、すべてのプログラムに適用されるほか、一部の施術にも影響する場合がございます。そのため、ご予約前に下記の内容を十分にご確認ください。

### 禁忌事項 / 参加前の注意点

急性の胃腸の不調	6週間後に参加可能
骨折(急性期)	6週間後に参加可能
細菌・ウイルス感染(発熱を伴うもの)	6週間後に参加可能
手術後(歯科・静脈手術・事故による処置)	3か月後に参加可能(重症度により3~6か月)
バーンアウト症候群	事前にアーユルヴェーダドクターと相談
心臓カテーテル手術(アブレーション)	3か月後に参加可能
感染症(伝染病)	事前にアーユルヴェーダドクターと相談
メニエール病	3か月後に参加可能
レーザー治療・ラジオ波治療	4週間後に参加可能
炎症(急性期)	4週間後に参加可能
HIV 感染	参加不可
てんかん(癲癇)	参加不可
過食症(ブリミア)	事前にアーユルヴェーダドクターと相談
化学療法・放射線療法を受けた場合	3~6か月後に参加可能
抗生素質の服用	3週間後に参加可能
コルチコステロイドの服用	3週間後に参加可能
アルコール・薬物依存	参加不可
神経性食欲不振症(拒食症)・過食症・極端な肥満	参加不可
がん治療後	化学療法終了後6か月経過で参加可能
不整脈(心臓のリズム異常)	事前にアーユルヴェーダドクターと相談



### 長期間、継続的に服用している薬がある場合

プログラム参加前に、お薬の内容をお知らせのうえアーユルヴェーダドクターにご相談ください。

なお、アーユルヴェーダドクターとのセッションの結果、体力的にパンチャカルマが適切でないと判断された場合には、ゆるやかな浄化プログラムが組まれる場合がございます。